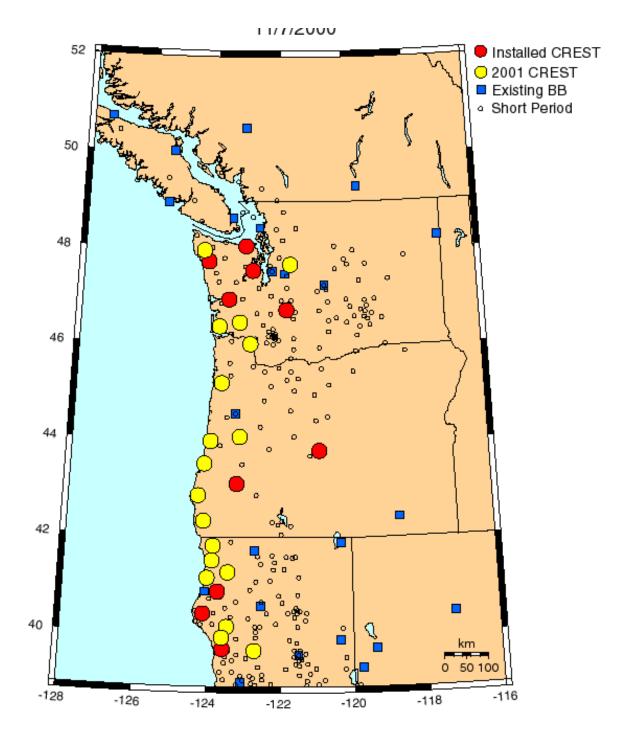
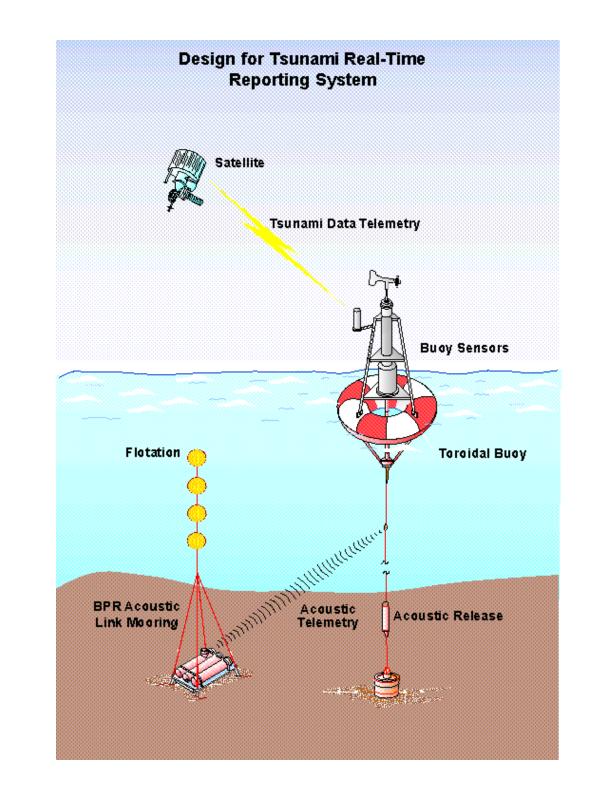
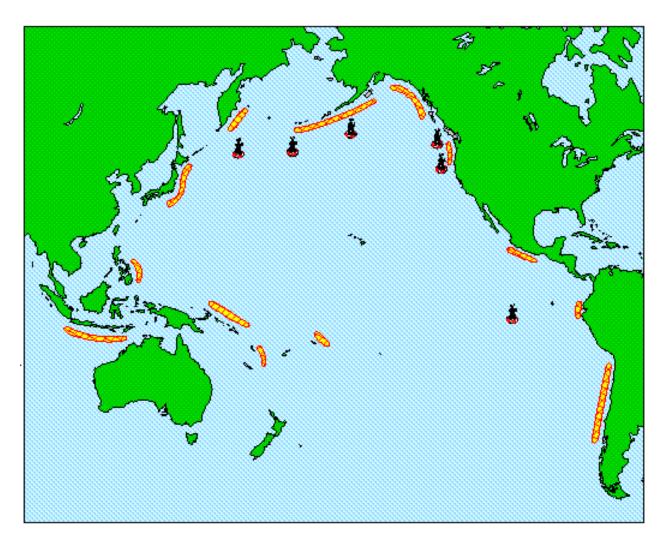


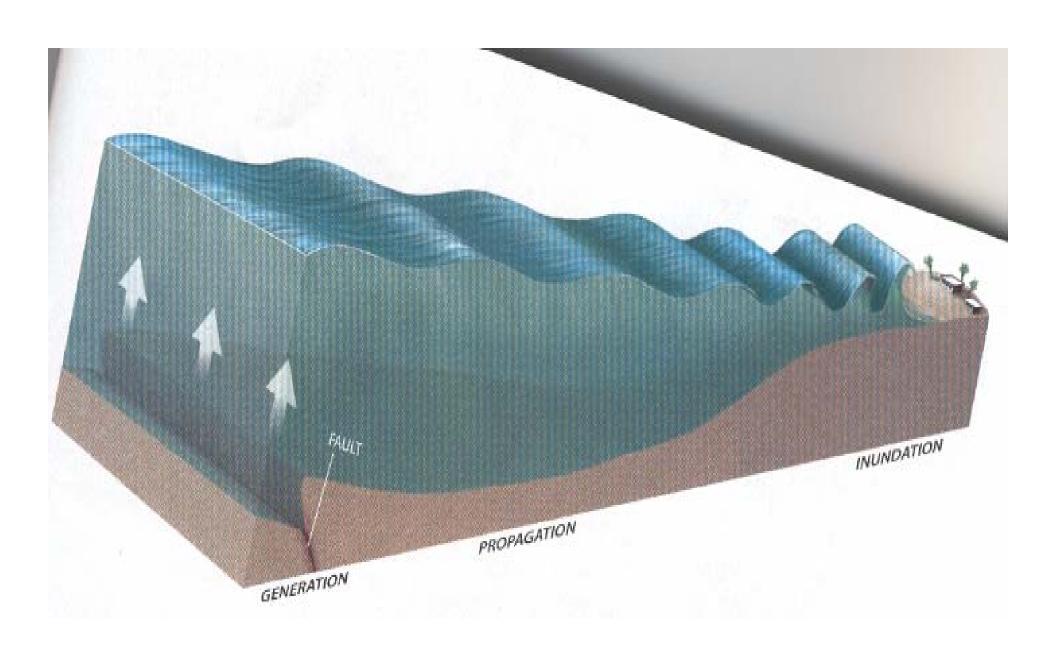
Consolidated
Reporting of
EarthquakeS
and Tsunamis
(CREST)

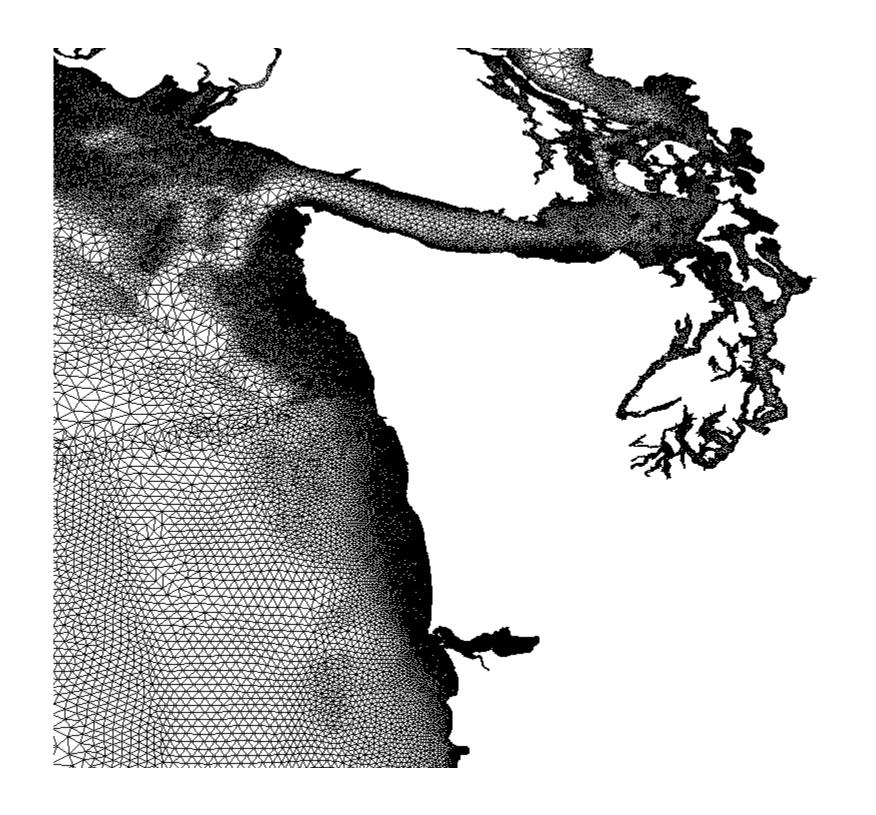


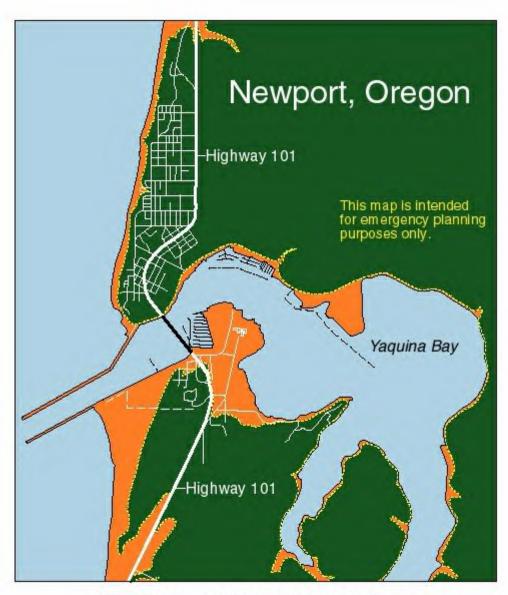


NOAA Proposed Siting of Real-Time Tsunami Detectors



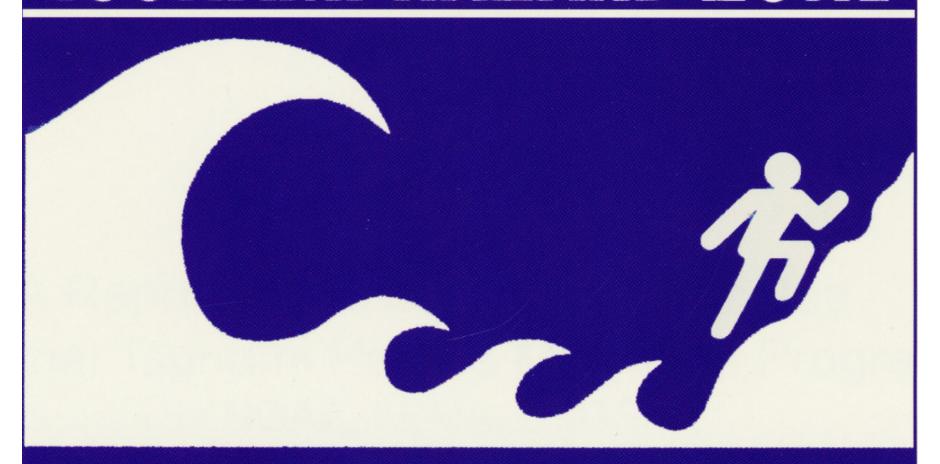






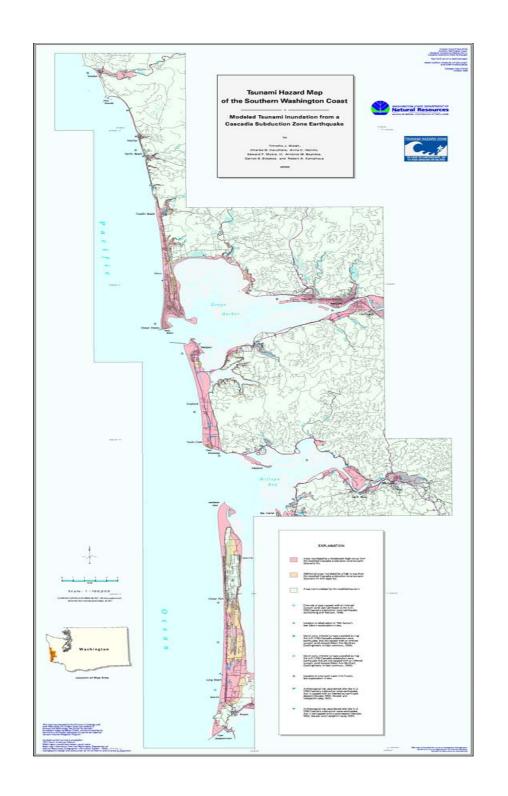
Potential Tsunami Inundation Areas

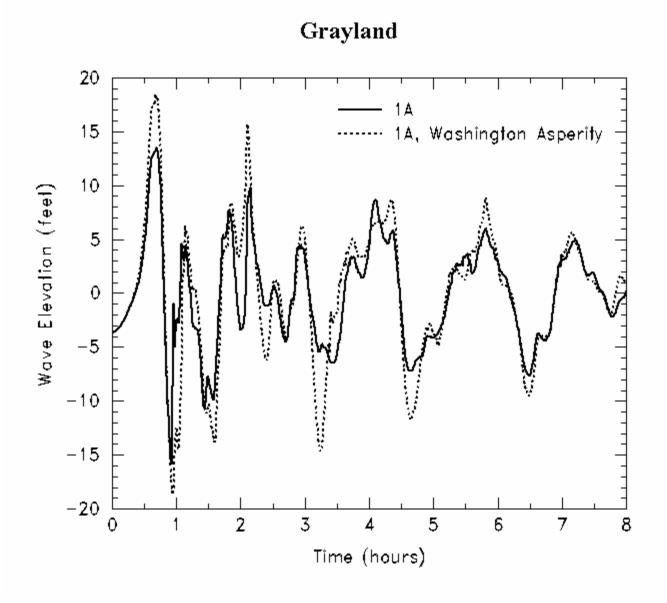
TSUNAMI HAZARD ZONE



IN CASE OF EARTHQUAKE, GO TO HIGH GROUND OR INLAND







The 1993 Okushiri Tsunami

(Shuto, Tsunami Engrg. Tech. Rep., 11, 1994, Japanese)

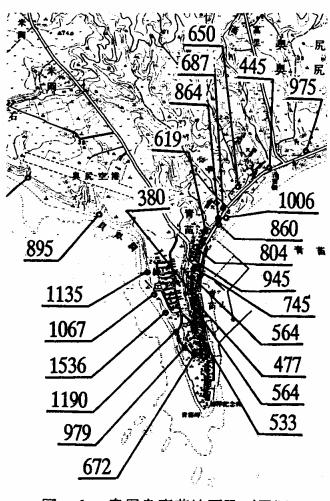


図-1 奥尻島青苗地区及び周辺の 津波痕跡高



図-2 港湾構造物などの天端高分布

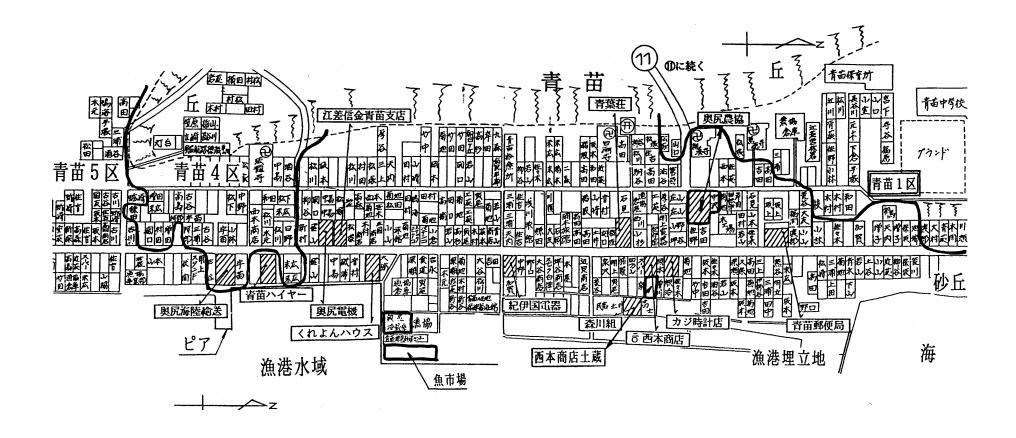








写真-1 青苗4区の宇苗家。岸壁のすぐ近くにあり、周囲が流失あるいは破壊されたにも関わらず、僅かな浸水にとどまった。



写真-2 青苗2区の西本商店土蔵。昭和初期に建設された。西側にある鉄 の扉は水圧で変形し、高いところにある窓は破れたが、本体は完 全に生き残り、中の物資も僅かな冠水に終った。



写真-3 奥尻漁協冷蔵庫。きわめて頑丈な造りで、内部の電源関係は浸水等 の影響を受けたようであるが、本体は完全に生き残り、漁船3隻を 押しとどめる効果があった。



写真-4 青苗魚市場。一階の叩き部分は東西に吹き通しの腰高の建物で、南には部屋、北側はブロック壁となっていた。二階は事務所である。 一階の部屋の窓は壊され、北側のブロック壁は外側へ倒されたが、 そのほかは無傷で、二階は捜索隊によって使用されていた。



写真-5 青苗 2 区にある奥尻農協(左)と民家。農協は鉄骨組にコンクリート・パネル貼り、民家はブロック造である。



写真-9(1) 青苗4区の鎌田家。道路より左側は壊滅した青苗5区。この家は向こうに見える丘の陰に隠れる位置にある。

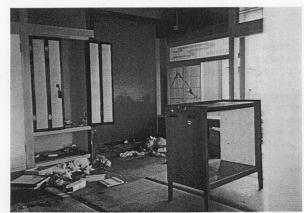


写真-9(2) 鎌田家の一階内部。左の白い開き戸についた痕跡から,浸水その ものは僅か25cm程度でしかないことが判る。



写真-9(3) 西側から見た鎌田 家。一階の壁は残っ たのに,二階の壁 は無修にはぎ取ら れた。



写真-9(4) 鎌田家の道路に面した部分。ガラス障子は吹き飛ばされたが、ド アは残った。



写真-9(5) 東側からみた鎌田家。一階の壁は痛んでいるが二階はそれほど ではない。

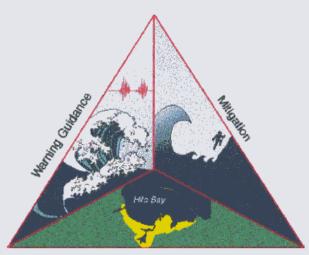
Cyclone Shelter in Bangladesh



The National Tsunami Hazard Mitigation Program

The Tsunami Hazard Mitigation Plan Members of the Federal/State Steering Group Senate Appropriations
Committee Report
104-353

View Real-time Data



Hazard Assessment

A Program designed to reduce the impact of tsunamis through:

- ► <u>Hazard</u> Assessment
- Warning Guidance
- **►** Mitigation



Steering Group Meetings Public Affairs
and
Media Contacts

Links to Tsunami Sites of Interest

<u>Tsunami Links</u> Suitable for Kids

USGS | FEMA | NSF | NOAA | PMEL | Alaska | California | Hawaii | Oregon | Washington

Comments: ann@pmel.noaa.gov Last Update: April 24, 1998

http://www.pmel.noqq.gov/tsunami-hazard/